

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	2071100222		
法人名	特定非営利活動法人明日のシニアを考える会		
事業所名	ヒューマンヘリテージ安源寺		
所在地	長野県中野市安源寺字975番地1		
自己評価作成日	令和 5年 9月 2日	評価結果市町村受理日	令和 5年 11月 1日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kairokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;UjgyosyoCd=2071100222-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kairokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;UjgyosyoCd=2071100222-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 9月 8日		

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

中野市特産のぶどう、りんご畑に囲まれた自然豊かな環境にあるホームです。また、職員の中には看護師もおり、常に利用者様の健康状態の観察、相談等に努め、利用者様・ご家族様が安心できる環境作り配慮しています。利用者様の思い、意向を考え、寂しさや不安から解放できるような対応をしたいと職員は常に思い支援しています。家庭的な落ち着いた雰囲気の中で、安心して笑顔で生活が送れる様に努めています。今までの築いてきた関係性は大切にして、より広く良い繋がりを持つよう努力しています。コロナ禍の間は、面会・外出等制限はしていましたが、現在は緩和され、地域のイベントの参加や、中学生との交流等の機会も増えてきました。

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

北信五岳といわれる山々を望みながら、周りを特産の果樹や閑静な住宅街に囲まれたゆったりとした雰囲気の中に当ホームがある。この数年、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの支援活動が続いていたが、「共助の心」をもって「毎日を楽しみ暮らして頂くことを目指します」という法人理念を全職員が共有し、やさしく寄り添い、いつも新鮮な気持ちを持ち、ブレることのない日々の支援に取り組んでいる。コロナ禍で外出、面会、地域との交流等が制約を受けていたが、今年5月の新型コロナ5類移行に伴い、コロナ禍前の活動を感染対策も取りながら再開しつつある。ホーム内で体力維持を図るべく理学療法士が月1回来訪し、1ヶ月に6名ずつの機能訓練計画を立て、1日1回の集団体操や個別の体操などを取り入れている。春からは桜やバラなどの見物を少人数に分けドライブも兼ねて実施し、楽しいひと時を過ごしている。また、秋には紅葉見物の予定を立てている。更に、献立は栄養管理委員会で検討を重ね、肉、魚、野菜のバランスを考え、保育園等で調理経験のある職員が手作りの美味しい料理を提供している。利用者もフキの下ごしらえ、竹の子の皮むき、夏野菜の収穫などを手伝っている。地域包括支援センター、地域ボランティアとの連携で行っている「オレンジカフェ」も近くの公民館で再開され、管理者はじめ3~4名の職員が参加し、地域の参加者との交流を続けている。新型コロナ禍でも中野市の地域交流の場「なつちよ隊」などに職員が加わり、地域の独居暮らしの方の家に訪問する等の活動に参加するなど、地域に根ざしたホームとしてできることは積極的に行き、前向きに活動している。3ユニット目が来春に増築される予定で、地域における認知症介護の拠点としてますます重要なホームとなっている。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			